

令和7年度（2025年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

教科	地理歴史	科目	日本史探究	学年	第2学年	類型	Ⅱ型文系
単位数	4単位	教科書	詳説 日本史（山川出版社）				
補助教材							

学習目標	<p>社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。</p>
------	---

学期	月	単元	学習内容・単元の目標	定期 考査
1 学期	4月	第6章 武家政権の成立 3. 蒙古襲来と幕府の衰退 4. 鎌倉文化 第7章 武家社会の成長 1. 室町幕府の成立 2. 幕府の衰退と庶民の台頭	<ul style="list-style-type: none"> ・武家政権の成立と展開、産業の発達、宗教や文化の展開などを基に、武家政権の伸張、社会や文化の特色を理解する。 ・武家政権の変容、日明貿易の展開と琉球王国の成立、村落や都市の自立、多様な文化の形成や融合などを基に、地域権力の成長、社会の変容と文化の特色を理解する。 	中間考査
	5月	3. 室町文化 4. 戦国大名の登場 第8章 近世の幕開け 1. 織豊政権 2. 桃山文化	<ul style="list-style-type: none"> ・織豊政権の政治・経済政策、貿易や対外関係などを基に、中世から近世への時代の転換を理解する。 	
	6月	第9章 幕藩体制の展開 1. 幕藩体制の成立 2. 幕藩社会の構造 3. 幕政の安定 4. 経済の発展 5. 元禄文化	<ul style="list-style-type: none"> ・法や制度による支配秩序の形成と身分制、貿易の統制と対外関係、技術の向上と開発の進展、学問・文化の発展などを基に、幕藩体制の確立、近世の社会と文化の特色を理解する。 	期末考査
	7月	第10章 幕藩体制の動揺 1. 幕政の改革 2. 宝暦・天明期の文化 3. 幕府の衰退と近代への道 4. 化政文化	<ul style="list-style-type: none"> ・産業の発達、飢饉や一揆の発生、幕府政治の動揺と諸藩の動向、学問・思想の展開、庶民の生活と文化などを基に、幕藩体制の変容、近世の庶民の生活と文化の特色、近代化の基盤の形成を理解する。 	
2 学期	8月	第11章 近世から現代へ 1. 開国と幕末の動乱 2. 幕府の滅亡と新政府の発足	<ul style="list-style-type: none"> ・対外政策の変容と開国、幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に、近世から近代への時代の転換を理解する。 	中間考査 期末考査
	9月	第12章 近代国家の成立 1. 明治維新と富国強兵 2. 立憲国家の成立 第13章 近代国家の展開 1. 日清・日露戦争と国際関係 2. 第一次世界大戦と日本 3. ワシントン体制	<ul style="list-style-type: none"> ・明治維新、自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、条約改正、日清・日露戦争、第一次世界大戦、社会運動の動向、政党政治などを基に、立憲体制への移行、国民国家の形成、アジアや欧米諸国との関係の変容を理解する。 ・文明開化の風潮、産業革命の展開、交通の整備と産業構造の変容、学問の発展や教育制度の拡充、社会問題の発生などを基に、産業の発展の経緯と近代の文化の特色、大衆社会の形成を理解する。 	
	10月	第14章 近代の産業と生活 1. 近代産業の発展 2. 近代文化の発達 3. 市民生活の変容と大衆文化 第15章 恐慌と第二次世界大戦 1. 恐慌の時代 2. 軍部の台頭 3. 第二次世界大戦	<ul style="list-style-type: none"> ・恐慌と国際関係、軍部の台頭と対外政策、戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開などを基に、第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会、国民生活の変容を理解する。 	
	11月	第16章 占領下の日本 1. 占領と改革 2. 冷戦の開始と講話 第17章 高度経済成長の時代 1. 55年体制 2. 経済復興から高度経済成長へ	<ul style="list-style-type: none"> ・占領政策と諸改革、日本国憲法の成立、平和条約と独立の回復、戦後の経済復興、アジア諸国との関係、高度経済成長、社会・経済・情報の国際化などを基に、我が国の再出発及びその後の政治・経済や対外関係、現代の政治や社会の枠組み、国民生活の変容を理解すること。 	
	12月	第18章 激動する世界と日本 1. 経済大国への道 2. 冷戦の終結と日本社会の変容 問題演習		
3 学期	1月			学年末考査
	2月	・自宅学習		
	3月			

学習の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・講義型の授業を中心としたうえで、動画や画像などの資料を活用する。 ・グループワークやペアワークの時間をとり、生徒が主体となって考える時間をつくる。
-------	---

	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	<p>我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。</p>	<p>我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を身に付けている。</p>	<p>我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。</p>
評価方法	<p>・授業態度 ・発問評価 ・提出課題 ・定期考査</p>		